

平成 29 年度

サービス・データ科学研究センター

活動報告書

2018 年 3 月

Center for Data Science and Service Research
(DSSR)

目次

1. サービス・データ科学研究センターの概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
2. 研究協力協定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
3. 研究集会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
4. レクチャー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
5. ワークショップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
6. 海外からの訪問者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
7. ディスカッションペーパー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
8. サブプログラム「データ科学スキーム」・・・・・・・・・・・・17
9. 学内、学際重点研究プログラムへの参画・・・・・・・・・・・・18
10. 産学連携（共同研究契約締結）・・・・・・・・・・・・18

1

サービス・データ科学研究センターの概要

1) 設立：平成 25 年 4 月 1 日

2) 設立目的：

本研究センターは、データ科学と経済経営の理論を融合しながら大規模大量データ解析手法を開発し、社会経済に関する現代的諸問題に適用する研究を行い、その成果を世界に発信することを目的とし発足した。特に、サービス・イノベーションの促進や、マーケティングの革新、経済システムの持続性確保、震災復興促進などを当面の研究課題とし、研究を推進する。

3) 実施事業：

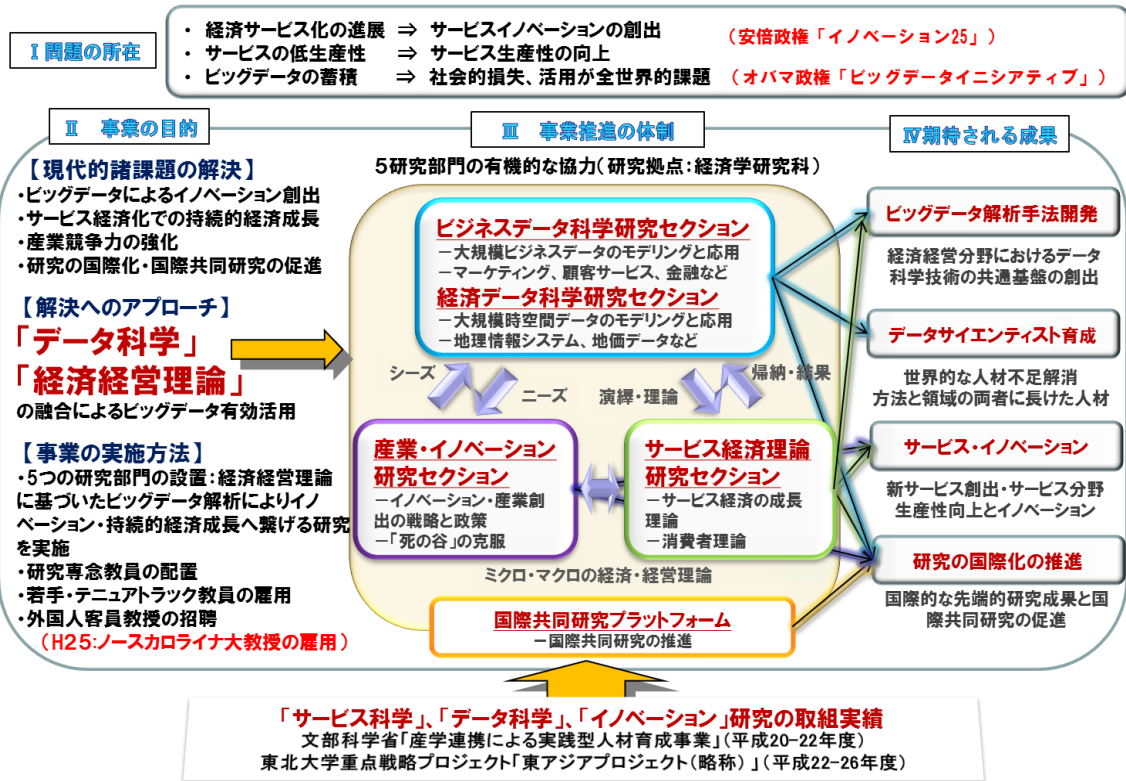
- ① 社会経済に関する現代的諸問題に関する研究
- ② 産学共同研究、委託研究及び寄附講座の受入れ
- ③ 国内外の先端的研究者との共同研究を通じたネットワーク構築
- ④ 先端的研究者を外部講師とする研究会の開催
- ⑤ ディスカッションペーパーの刊行
- ⑥ HP、パンフレットによる広報

4) 研究概要：

- ① 情報技術の進展につれて発生する、大規模大量データ（ビッグデータ）の解析手法を開発し、社会経済に関する現代的諸問題に適用する研究を行う。
- ② 経済経営学の理論的実証的成果とデータ科学の成果を融合させて、現代的諸課題の解決に資する。
- ③ 特に、サービス・イノベーションの促進やマーケティング革新、経済システムの持続性確保、震災復興促進、などを当面の研究課題とする
- ④ 成果を世界に発信し、各国の主導的な研究者と連携して、世界のサービス科学研究およびデータ科学研究をリードする研究拠点の形成を目指す。
- ⑤ 以上の研究を遂行するため、以下の 5 部門を設置する。
 - I. ビジネスデータ科学研究セクション
 - II. 経済データ科学研究セクション
 - III. 産業・イノベーション研究セクション

IV. サービス経済理論研究セクション

V. 国際共同研究プラットフォーム



5) 組織 :

- センター長 : 松田 安昌 教授 (経済データ科学研究セクション)
- 運営委員 : 照井 伸彦 教授 (ビジネスデータ科学研究セクション)
- 柴田 友厚 教授 (産業・イノベーション研究セクション)
- 日引 聡 教授 (サービス経済理論研究セクション)
- 永易 淳 教授 (サービス経済理論研究セクション)
- 石垣 司 准教授 (ビジネスデータ科学研究セクション)
- 松前 龍宜 講師 (産業・イノベーション研究セクション)

○プロジェクト参加者 :

ビジネスデータ科学研究セクション
Xing Aijing 特任助教(2016.10~)

国際共同研究プラットフォーム

(専任)

井上 篤教授 (2013.4~2013.8)

Hongwei Chuang 准教授 (2014.4~)

(任期付)

Peter J.Brockwell 招聘研究員, 特任教授 (2013.12, 2014.11, 2016.12)

Dalibor Volny 招聘研究員 (2014.4~2014.5)

P.K.Kannan 客員教授(2014.7)

William Rand 招聘研究員(2014.7)

George Tiao 特任教授(2014.10~2014.11)

Xiaoma Tao 招聘研究員(2015.5)

P.M.Robinson 招聘研究員(2015.12, 2018.3)

Stacey Chen 客員准教授(2016.2~2016.3)

中林 純客員研究員(2016.4~)

Ron Sanchez 招聘研究員(2016.5)

函斎 大招聘研究員(2016.10, 2017.8)

笹沼 克信招聘研究員(2017.1)

Chun-Fang Chiang 招聘研究員(2017.3~2017.8)

Nazmus Sadat Khan 招聘研究員(2017.10)

Jaromir Antoch 招聘研究員 (2017.11)

中島 賢太郎客員准教授(2017.4~)

三浦良造特任教授 (客員) (2014.4~)

矢島美寛客員教授(2016.4~)

6) 所在・連絡先 :

○所在 : 東北大学川内キャンパス経済学研究棟 3 階 308 号室

○電話・FAX : 022-795-6283

○メール : dssr-sec@grp.tohoku.ac.jp

○HP : <http://www.econ.tohoku.ac.jp/econ/datascience/newpage.html>

2

研究協力協定

内外の研究機関と共同研究を推進するため、下記研究機関と研究者の交流を含む研究協力協定を締結した。

○国外 7件

- University of Maryland, Robert H. Smith School of Business, Department of Marketing (2013年6月3日)
- Korea University School of Business, Marketing Research Center (2013年6月11日)
- The Ohio State University Fisher College of Business, Dept. of Marketing & Logistics (2015年9月21日締結)
- College of Business Stony Brook University, The State University of New York (2016年8月18日締結)
- National Chengchi University, Department of Economics 2016年8月29日締結)
- University of Hawaii at Mānoa, Department of Economics, College of Social Sciences (2016年11月7日締結)
- Goethe University, Department of Marketing Faculty of Economics and Business Administration (2017年10月5日締結)

○国内 2件

- 情報・システム研究機構 統計数理研究所・サービス科学研究センター (2012年6月1日)
- 公益財団法人アジア成長研究所(AGI)第三研究グループ (2016年6月1日)
(2016年4月1日、アジア成長研究所の組織再編に伴い、第三研究グループが第二研究グループに改称。)

3

研究集会

(H29 年度実施 2 件、著名招聘研究者 2 名)

① Workshop on spatial and spatio-temporal data analysis

- 日 時：2017 年 11 月 10 日(金)
- 場 所：東北大学川内経済学研究科棟 4 階 大会議室
- 共 催：科学研究費・基盤研究(B)17H01701(代表 松田安昌)
科学研究費・基盤研究(B)17H02508(代表 矢島美寛)
- 概 要：科学研究費(B)「CARMA 確率場モデルの開発と大規模時空間データ分析への応用」に関する研究集会として主に時空間解析研究者を国内外から招へいし、時空間モデルの理論とファイナンスデータへの応用について現状を報告し今後の課題について議論を行った。

○プログラム：

- 10:00-10:50 Jaromir Antoch 氏 (Charles University in Praha, Czech Republic)
「Structural breaks in panel data Large number of panels and short length time series」
- 10:50-11:40 Dieter Wang 氏 (Vrije Universiteit Amsterdam, Nederland)
「Estimating Dynamic Spillover Effects with Spatial State-Space Models」
- 11:40-13:00 Lunch
- 13:00-13:30 Navruzbeq Karamatov 氏 (東北大学)
「Spatial CAPM and Spatial model for international stock markets」
- 13:30-14:00 松木 隆氏 (大阪学院大学)
「Linear and nonlinear comovement in Southeast Asian local currency bond markets: a stepwise multiple testing approach」
- 14:00 14:15 Coffee break
- 14:15-14:45 栗屋 直氏 (東京大学)
「Particle rolling MCMC with double block sampling: conditional SMC update approach」
- 14:45-15:15 佐藤宇樹氏 (東北大学)
「Spatio-temporal autoregressive conditional heteroscedasticity model」
- 15:15-15:30 Coffee break
- 15:30-16:00 小西 葉子氏 (RIETI)

- 「Measuring the Value of Time in Freight Transportatio」
 16:00-16:30 村上 大輔氏 (統計数理研究所)
 「Moran coefficient based mixed effects approach to investigate spatially
 varying relationships」
 18:00- Banquet at Restaurant Hagi

② Workshop on Econometric Analysis for Big Data

- 日 時 : 2018年3月13日(火)
- 場 所 : 東北大学川内文科系総合講義棟 2F 第3小講義室
- 共 催 : 科学研究費・基盤研究(B) 17H01701 (代表 松田安昌)
 科学研究費・基盤研究(B) 17H02508 (代表 矢島美寛)
- 概 要 : 科学研究費(B)「CARMA 確率場モデルの開発と大規模時空間データ分析への応用」に関する研究集会として主に時空間解析研究者を国内外から招へいし、Peter Robinson 教授の keynote lecture を中心として時空間データのノンパラメトリック/セミパラメトリックな分析法について新しい分析手法を紹介し、今後の課題について議論を行った。

○プログラム :

- 13:30-14:30 Peter M Robinson 氏 (Tooke Professor of Economic Science and
 Statistics, London School of Economics)
 「Adaptive inference on pure spatial models」
- 14:45-15:15 Uematsu, Yoshimasa 氏 (Univ. Southern California)
 「Estimating weak factor models by the SOFAR method」
- 15:15-15:45 Yajima, Yoshihiro 氏 (Tohoku University)
 「Log-periodogram regression for isotropic stationary random fields」
- 15:45-16:15 Konishi, Yoko 氏 (RIETI)
 「Measuring the efficiency of lodging industry: the impact of recent
 tourism boom in Japan」
- 16:30-17:00 Kurisu, Daisuke 氏 (Univ. Tokyo)
 「Bootstrap confidence bands for spectral estimation of Levy densities
 under high-frequency observations.」

17:00-17:30 Sato, Takaki 氏 (Tohoku Univ.)

「Spatial GARCH models」

18:00- Banquet at Restaurant Hagi

4

レクチャー

① Introduction to Spatial Econometrics

○日 時 : 2017 年 9 月 1 日(金)

○場 所 : 東北大学川内文科系総合講義棟 2F 第 2 小講義室

○インストラクター : Giuseppe Arbia (Universita Cattolica del Sacro Cuore)

1. 10 : 00 - 12 : 00 Morning Session

"Preliminary concepts of Spatial Statistics"

2. 13 : 30 - 15 : 30 Afternoon Session

"Spatial Statistics Foundations"

5

ワークショップ

(H28 年度実施 31 件、報告者 36 名 (内 学外 33 名))

1) 現代経済学研究会との共催

- 日 時：2017 年 4 月 27 日 (木)
- 時 間：16:20～17:50
- 場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4 階 第 401 演習室
- 報告者：千葉大学 鈴木 慶春 氏
- 論 題："Competition, Patent Protection, and Innovation in an Endogenous Market Structure"

- 日 時：2017 年 5 月 25 日 (木)
- 場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4 階 第 401 演習室
- 時 間：16:20～17:50
- 報告者：関西大学 稲葉 大 氏
- 論 題："Regional Business Cycle and Growth Features of Japan"

- 日 時：2017 年 6 月 1 日 (木)
- 時 間：16:20～17:50
- 場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4 階 第 401 演習室
- 報告者：専修大学 奴田原 健悟 氏
- 論 題："Can the Laffer curve for consumption tax be hump-shaped?"

- 日 時：2017 年 6 月 15 日 (木)
- 時 間：16:20～17:50
- 場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4 階 第 401 演習室
- 報告者：東京工業大学 堀 健夫 氏
- 論 題："Monetary Policy, Financial Frictions, and Heterogeneous R&D Firms in an Endogenous Growth Model"

- 日 時：2017 年 6 月 29 日 (木)
- 時 間：16:20～17:50
- 場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4 階 第 401 演習室

○報告者：大阪大学 松島 法明 氏

○論 題："A Naked Exclusion under Exclusive-offer Competition"

○日 時：2017年7月24日(月)

○時 間：16:40~18:10

○場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟10階 第21演習室

○報告者：法政大学 濱秋 純哉 氏

○論 題："The effect of inheritance receipt on health: A longitudinal analysis of Japanese young women"

○日 時：2017年7月27日(木)

○時 間：16:20~17:50

○場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟4階 第401演習室

○報告者：首都大学東京 荒戸 寛樹 氏

○論 題："A model of negative interest rates"

○日 時：2017年8月3日(木)

○時 間：16:20~17:50

○場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟4階 第402演習室

○報告者：Temple University 関斎 大 氏

○論 題："Distributional stability and equilibrium selection"

○日 時：2017年10月5日(木)

○時 間：16:20~17:50

○場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟4階 第401演習室

○報告者：一橋大学 中島 賢太郎 氏

○論 題："Identifying Neighborhood Effects among Firms: Evidence from Location Lotteries of the Tokyo Tsukiji Fish Market"

○日 時：2017年10月19日(木)

○時 間：16:20~17:50

○場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟4階 第401演習室

○報告者：Monash University and ISER, Osaka University

Chongwoo Choe 氏

○論 題："Competitive Personalized Pricing with Sophisticated Consumers"

○日 時 : 2017 年 10 月 26 日 (木)
○時 間 : 16:20~17:50
○場 所 : 東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4 階 第 401 演習室
○報告者 : 東京大学 田中 隆一 氏
○論 題 : "Do Teachers Matter for Academic Achievement of Students?
Evidence from Administrative Panel Data"

○日 時 : 2017 年 11 月 30 日 (木)
○時 間 : 16:20~17:50
○場 所 : 東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4 階 第 401 演習室
○報告者 : 東北学院大学 大塚 芳宏 氏
○論 題 : "Measuring spatial correlated volatilities in regional economic data"

○日 時 : 2017 年 12 月 21 日 (木)
○時 間 : 16:20~17:50
○場 所 : 東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4 階 第 401 演習室
○報告者 : 明治大学 海老名 剛 氏
○論 題 : "Demand Uncertainty, Product Differentiation, and Entry Timing
Under Spatial Competition"

○日 時 : 2018 年 1 月 25 日 (木)
○時 間 : 16:50~18:20
○場 所 : 東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4 階 第 401 演習室
○報告者 : Kyung Hee University Yong-Seung Jung 氏
○論 題 : "Public Debt, Monetary Policy, and Redistribution in a Small Open
Economy with Borrowing Constraints"

○日 時 : 2018 年 2 月 1 日 (木)
○時 間 : 16:20~17:50
○場 所 : 東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4 階 第 401 演習室
○報告者 : 慶應義塾大学 直井 道生 氏
○論 題 : "Natural Hazard Information and Migration across Cities: Evidence
from the Nankai Trough Earthquake"

○日 時 : 2018 年 2 月 22 日 (木)
○時 間 : 16:20~17:50

○場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4階 第 401 演習室
○報告者：東京大学 楡井 誠 氏
○論 題："Endogenous inflation fluctuations and optimal inflation target"

○日 時：2018年3月8日(木)
○時 間：16:20~17:50
○場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4階 第 401 演習室
○報告者：帝京大学 石井 良輔 氏
○論 題："Observable Actions"

○日 時：2018年3月12日(月)
○時 間：16:20~17:50
○場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4階 第 401 演習室
○報告者：University of Wisconsin-Madison Corbett Grainger 氏
○論 題："Do Regulators Strategically Avoid Pollution Hotspots when Siting Monitors? Evidence from Remote Sensing of Air Pollution "

○日 時：2018年3月13日(火)
○時 間：16:20~17:50
○場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4階 第 401 演習室
○報告者：東京大学 岡本 千草 氏
○論 題："The impacts of high-speed rail way construction on urban agglomerations: Evidence from Kyusyu in Japan"

○日 時：2018年3月16日(金)
○時 間：15:00~18:00
○場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4階 第 401 演習室
○報告者：University of Hawaii 樽井 礼 氏
○論 題："Understanding Price Response by Commercial and Industrial (C&I) Customers : Does Rate Schedule Change Make Customers More Price-Elastic?"
○報告者：University of Hawaii Kimberly Burnett 氏
○論 題："Economic Valuation of Watershed Conservation Activities in Hawaii"
○報告者：National Chengchi University Heuy-Lin Lee 氏
○論 題："Global Warming and its Impact on the Agricultural Sector"

○日 時 : 2018 年 3 月 22 日 (木)
○時 間 : 16:20~17:50
○場 所 : 東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4 階 第 401 演習室
○報告者 : 大阪経済大学 橋本 和彦 氏
○論 題 : "Strategy-Proofness and Efficiency of Probabilistic Mechanisms for Excludable Public Good"

○日 時 : 2018 年 3 月 29 日 (木)
○時 間 : 16:20~17:50
○場 所 : 東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 4 階 第 401 演習室
○報告者 : 神戸大学 松尾 美和 氏
○論 題 : "Automobility Disparity and Gender Gaps of Hispanic Households in the U.S."

2) 「数理・統計科学に基づくサービス科学研究プロジェクト」研究会
(応用統計計量ワークショップ) との共催

○日 時 : 2017 年 4 月 20 日 (木)
○場 所 : 東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 10 階 第 21 演習室
○時 間 : 16:20~17:50
○報告者 : National Taiwan University Chung-Fang Chaing 氏
○論 題 : "What do voters learn from foreign news? Experimental Evidence on PTA diffusion in Japan and Taiwan"

○日 時 : 2017 年 9 月 22 日 (金)
○時 間 : 14:40~18:10
○場 所 : 東北大学川内キャンパス経済学研究棟 4 階 大会議室
○報告者 : 福岡大学 栗田 高光 氏
○論 題 : "Testing parameter constancy in I(2) cointegrated VAR models"

○日 時 : 2017 年 11 月 16 日 (木)
○時 間 : 14:40~18:10
○場 所 : 東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟 10 階 第 21 演習室
○報告者 : 九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 広瀬 慧 氏
○論 題 : "スパース推定の理論と応用"
○報告者 : 大阪大学経済学研究科招聘研究員 石原 庸博 氏
○論 題 : "Realized stochastic volatility model with multiple realized

measures"

- 日 時：2017年12月14日（木）
- 時 間：14:40～16:10
- 場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟10階 第21演習室
- 報告者：大阪府立大学 北條 仁志 氏
- 論 題："売り出しのタイミングゲーム"

- 日 時：2018年1月18日（木）
- 時 間：14:40～17:50
- 場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟10階 第21演習室
- 報告者：群馬大学／九州大学 吉良 知文 氏
- 論 題："公平性の追求と展開形ゲーム"
- 報告者：大阪府立大学 田中 潮 氏
- 論 題："Neyman-Scott クラスタ点過程とそれに対する Palm 型最尤法"

3) サービス・データ科学研究センターワークショップ

第1回 DSSR セミナー

- 日 時：2017年5月16日（火）
- 場 所：東北大学川内キャンパス経済学研究棟4階 大会議室
- 時 間：17:00～18:00
- 報告者：統計数理研究所 川崎 能典 氏
- 論 題："Effective search for masked explanatory variables in linear regression"

第2回 DSSR セミナー

- 日 時：2017年6月1日（木）
- 場 所：東北大学川内キャンパス経済学研究棟4階 第3演習室
- 時 間：12:10～13:10
- 報告者：研究概要・東北大学 藤本 雅彦 氏
データ分析・東北大学 松田 安昌 氏
- 論 題："日本企業のナレッジ・ワーカーのキャリア発達メカニズムの研究"

第3回 DSSR セミナー(共催：東北大学現代経済学研究会,

数理統計科学に基づくサービス科学研究プロジェクト)

- 日 時：2017年7月6日（木）
- 場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟10階 第21演習室
- 時 間：14:40～16:10

- 報告者：慶應義塾大学 井深 陽子 氏
- 論 題："Regional Variations in Access to Healthcare among Japanese Individuals Over 50 Years Old: An analysis using JSTAR"

第4回 DSSR セミナー

- 日 時：2017年7月18日(火)
- 場 所：東北大学川内キャンパス経済学研究棟4階 大会議室
- 時 間：13:00～15:00
- 報告者：東北大学 松田 安昌 氏
- 論 題："ファ・C ナンス時系列予測の歴史と近年の発展"
- 報告者：東北大学 乾 健太郎 氏
- 論 題："自然言語の意味計算そして知識と推論"

第5回 DSSR セミナー

- 日 時：2018年2月14日(水)
- 場 所：東北大学川内キャンパス文科系総合研究棟4階 第401演習室
- 時 間：16:20～17:50
- 報告者：成城大学 塚原 英敦氏
- 論 題："Backtesting in finance and prequential analysis "

これらワークショップは公開とし、毎回多数の研究科内外の研究者や大学院生の参加があり、アカデミクス内で連携の拡大、産学協同、大学院生の視野拡大において、一定の成果が得られた。

6

海外からの研究訪問者

1. Chun-Fang Chiang 氏 (National Taiwan University)
2017年3月10日～2017年8月10日
2. Giuseppe Arbia 氏 (Universita Cattolica del Sacro Cuore)
2017年8月29日～2018年9月6日
3. Nazmus Sadat Khan 氏 (Universität Münster)
2017年10月3日～2017年10月10日
4. Chongwoo Choe 氏 (Monash University and Iser, Osaka University)2017年10月19日
5. Jaromir Antoch 氏 (Charles University in Praha, Czech Republic)
2017年11月3日～2017年11月13日
6. Dieter Wang 氏 (Vrije Universiteit Amsterdam, Nederland)
2017年11月3日～2017年11月12日
7. Yong-Seung Jung 氏 (Kyung Hee University)
2018年1月25日
8. Corbett Grainger 氏 (University of Wisconsin-Madison)
2018年3月12日
9. Peter M Robinson 氏 (London School of Economics, UK)
2018年3月6日～2018年3月29日
10. Kimberly Burnett 氏 (University of Hawaii)
2018年3月16日

7

ディスカッションペーパー

DSSR の活動による研究論文は、本センターのディスカッションペーパーとして、ホームページ <http://www.econ.tohoku.ac.jp/econ/datascience/newpage7.html> に公開されている。

(H29 年度登録 15 件)

【英文】

No.68	Kuroda, Y.	"The Effect of School Quality on Housing Rent: Evidence from Matsue city in Japan "
No.70	Terui, N., Hasegawa, S., Smith Adam N. and Allenby, Greg M.	"An Integrated Model for Discontinuous Preference Change and Satiation "
No.71	Bouamama, I. and Shibata, T.	"Quantifying the emergence of modularity trap Case of Hard Disc Drive industry. "
No.72	Matsuda, Y. and Yajima, Y.	"Locally stationary spatio-temporal processes "
No.73	Cordoba, Gabriel Fuentes	"Does the Recognition of Indigenous Territories Impact Household Economic Situations? Evidence from Western Panama "
No.74	Xing, Aijing and Terui, Nobuhiko	" Interpretable Perceived Topics in Online Customer Reviews for Product Satisfaction and Expectation "
No.75	Nagayasu, Jun	" Financial Flows, Global Interest Rates, and Political Integration "
No.76	Nagayasu, Jun	" Condominium Prices and Inflation: The Role of Financial Inflows and Transaction Volumes in Japan "
No.77	Nagayasu, Jun	" Intra-temporal Substitution between Tradable and Nontradable Goods: Evidence from the Japanese Cross-sectional Survey Data "
No.78	Sato, T. and Matsuda, Y.	" Spatial GARCH Models "
No.79	Ishizuka, H., Ishigaki, T., Kobayashi, N., Kudo, D., and Nakagawa A.	" In-hospital Mortality Prediction for Trauma Patients Using Cost-sensitive MedLDA "

【和文】

No.J-3	福島 路	"仙台市における震災後の起業 : 仙台市産業振興事業団 アシスタ支援企業への アンケート調査"
No.J-4	菅澤 武尊	"都市へのアクセシビリティと地方の貧困率に関する実証 研究"
No.J-5	佐藤 平国	"サービス品質評価の非対称非線形モデル"
No.J-6	石塚 治也, 石垣 司 小林 直也, 工藤 大介 中川 敦寛	異質なデータを統合した敗血症患者の 転帰予測システム

8

サブプログラム「データ科学スキーム」

平成 27 年度 10 月から、情報科学研究科の国費留学生優先配置プログラム「データ科学プログラム(DSP)」と連携し、サブプログラム「データ科学スキーム(Data Science Scheme)」を開始するなど、人材育成の体制の整備も図っている。28 年度では修士 2 年次 2 名、修士 1 年次 2 名のスキーム参加者があり、「データ科学特別演習」を通して基本統計学の素養と英語によるプレゼンテーションの鍛錬、DSP 科目の履修指導を行い、データサイエンス教育を充実させた。

9

学内、学際重点研究プログラムへの参画

平成28年度より、東北大・学際重点研究プログラム「ヨッタスケールデータの科学技術」へ参画した。情報の「質」と「量」を考える新しい学際領域の研究に取り組んで、巨大情報から社会に大きな価値をもたらすことを目指し、この知識集約の実現のため、集中研方式により工学的技術体系と文系的知識体系を融合して、創発効果を生み出す未来の情報科学技術の母胎となるプラットフォームを作ることに協力している。

●第11回全体会議

日時：6月1日（月）14:00～16時半

場所：電気通信研究所6階中会議室M602

●第12回全体会議

日時：9月26日（火）14時～17時

●シンポジウム「ヨッタスケールデータの科学技術」

日時：平成30年3月23日（金）13:30-16:55

場所：電気通信研究所本館1階オープンセミナー室

10

産学連携

平成29年3月30日、株式会社ブリヂストンとの共同研究契約を締結。新しいビッグデータ分析システムによるタイヤ情報活用サービス開発を目的とする。

共同研究先 株式会社ブリヂストン

研究題目 「データ科学アプローチによるタイヤ情報活用サービスの創出に関する研究」

研究期間 2016年11月1日から2017年12月31日、2018年1月1日から2018年12月31日

共同研究経費 132万円（間接経費込）

平成30年3月31日